

## 第2 30日死者統計

### 1 30日死者の状況

#### (1) 県下と全国の発生状況

##### ○ 県下

死者	区分	11月中		11月末			
		増減	比率	増減	比率		
	24時間死者	11	-1	1.00	99	+7	1.00
	30日死者	6	+4	0.55	23	+4	0.23
	30日以内死者	17	+3	1.55	122	+11	1.23

##### ○ 全国

死者	区分	10月中		10月末			
		増減	比率	増減	比率		
	24時間死者	273	±0	1.00	2,101	-160	1.00
	30日死者	62	+5	0.23	429	-20	0.20
	30日以内死者	335	+5	1.23	2,530	-180	1.20

注：1 「30日死者」とは、事故発生から24時間経過後30日以内に死亡した人をいう。

2 「30日以内死者」とは、「24時間死者」と「30日死者」の合計で、警察統計の交通事故全死者をいう。

3 比率とは、「24時間死者」に対する比率で、「24時間死者」の〇〇倍と表す。

#### (2) 概要

11月末の県下の「30日死者」は23人(+4人)、「24時間死者」は99人(+7人)で、これらをあわせた「30日以内死者」は122人(+11人)であり、「24時間死者」の1.23倍となっている。

#### (3) 特徴(30日死者の構成率)

- 地区別 阪神5人(21.7%)、西播5人(21.7%)、神戸4人(17.4%)、東播4人(17.4%)、但馬3人(13.0%)、淡路2人(8.7%)の順で発生している。
- 状態別 自転車乗用中10人(43.5%)、自動車乗車中7人(30.4%)、歩行中4人(17.4%)、自動二輪乗車中2人(8.7%)の順で発生している。
- 年齢層別 65歳以上が17人(73.9%)、25~64歳が4人(17.4%)、16~24歳が2人(8.7%)の順で発生している。
- 経過日数別 10日以内の死亡が17人(73.9%)となっている。
- 損傷部位別 頭部の損傷が12人で、52.2%となっている。